



みやまりんどう



令和6年10月25日発行

学校通信 第7号

北海道上川高等学校

「不易（ふえき）」と「流行（りゅうこう）」

「不易と流行」：俳聖松尾芭蕉が「奥の細道」の旅をする中で体得した概念。「不易を知らざれば基立ちがた、流行を知らざれば風新たならず」。「不易」は、いくら世の中が変わっても変わらないもの。変えてはいけないもの。「流行」とは世の中の変化とともに変わっていくものという意味。

◆学校現場に「流行」をもたらしたこと。◆

季節は秋から冬へと変わりゆくこの頃。日が暮れるのも一段と早くなり、朝晩の冷え込みに晩秋の訪れを感じます。生徒達は日々の学習だけではなく、様々な行事にも積極的に取り組んでいます。

さて、学校現場において、「不易」なもの、「流行」なものは何か。例えば、上川高校の「不易」は校訓「風雪に耐えて猛進せよ」であり、これは変えてはならないものです。上川高校の「流行」は、時代の変化や生徒の変化を見据えて行っていく学校改革（少子化や人口減少に伴う生徒減、生徒の進路意識の変化、環境の変化）だと考えています。

令和2年。世界的に新型コロナウイルス感染症が流行し、その影響は非常に大きなものでした。学校現場では、ソーシャルディスタンスや臨時休校、分散登校・時差登校が行われ、生徒の学びをどう保障するかが議論され、オンラインによる授業が少しずつ浸透しました。また、令和4年度高校入学生からは「BYOD（一人一台端末）」によるタブレット端末を用いた授業が行われ、教育現場のICT活用が当たり前に行われる時代となりました。このICT活用は働き方改革にも繋がるものとなり、「校務DX（デジタルトランスフォーメーション）」による教育現場での校務作業はデジタル技術を活用して効率化・高度化することが必須となっています。まさに、新型コロナウイルス感染症は学校現場に「流行」をもたらしたのではないかと思います。

◆ChatGPTは「不易？」「流行？」◆

挨拶や紹介文等を作成する時、「誰に対して？ 年齢層は？ 男女比は？ などなど・・・。」受け手（相手）をイメージして作成することが多いですが、スムーズに作成できる時があれば、行き詰ってしまい2時間かけても書けない場合もあります。

生徒達も作文や小論文を書く時（進路活動では志望理由書などを書きます。）に、文章の構成をどうしよう、文章の中にどんなエピソードを入れようなど、一生懸命に文章を書きあげます。自分自身も、文章作成の時は、本当に苦労します。しかし、時間をかければいい文章が書けるとも限りません。何となく書いたものが実はよかったり、仕事の効率化や高度化が叫ばれる昨今、どのようにして自分自身の働き方を変えていくか。とても大きな問題です。

ChatGPT（人工知能 生成AIの一種）はプロンプト（備考欄）に質問や命令を打ち込むだけで、文章の添削や校正、翻訳、アイデア出し、文章作成などあっという間にしてくれます。（文章だけでなく、イメージ絵なども作成してくれる）

今回「学校通信みやまりんどう」を作成するに当たり、「保護者向け 学校便り あいさつ 600字程度」とプロンプトに打ち込んでみると、以下の文章がわずか10秒もかからずに出てきました。

保護者の皆さま

いつも本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

新しい学期が始まってしばらくが経ちました。子どもたちは新しい環境にもすっかり慣れ、学校生活を楽しんでいる様子が伺えます。教室では、真剣に学びに取り組む姿が見られ、授業中に活発な意見交換が行われています。また、休み時間には校庭に子どもたちの元気な笑い声が響き、友達との交流も深まっています。

学校では、子どもたちが安心して学び、成長できる環境づくりを心掛けています。毎朝のあいさつ運動や学年ごとの交流活動など、学校全体でのコミュニケーションを大切に、豊かな人間関係を築くことができるよう取り組んでいます。また、学習面においても、一人ひとりの成長に合わせた指導を行い、自ら学び、考える力を養うためのサポートをしています。今後も、保護者の皆さまと連携しながら、子どもたちの健やかな成長を

見守り、支えていきたいと考えております。引き続き、ご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

どうぞよろしくお願いいたします。

確かに便利です。確かに時間をかけずに仕事の効率化に繋がります。学校教育の中にもChatGPTなど生成AIがどんどん入り込んで、世の中が変化する中で効率よく教育活動ができるようになっていく時代です。しかし、生徒が授業で作文を書いたり、感想を考える時、AIに「頼りっきり」になってしまうのでは？とマイナス思考が働いてしまいます。ChatGPTを使って、同じようなキーワードを入力して同じような感想文が提出される。そうならないためにも「思考する力」「判断する力」「表現する力」を一人ひとりの生徒が身に付けて欲しいと切に願います。

「不易」あつての「流行」であり、「流行」あつての「不易」を忘れずに学校教育を推進していきますので、ご協力をお願いいたします。

校長 近藤 伸

～ みやまりんどうクイズ ～

校長先生の文章では、カミコーにとっての「不易」と「流行」は何と書かれていますか？
高校まで答えに来て、正解だった場合は景品をプレゼントします！

回答受付は11月20日（水）の16：00～16：30、職員玄関で待っている教頭先生に答えを伝えに来てください！

📷📷📷10月のカミコーギャラリー📷📷📷

11月の行事予定

日	曜	行 事
1	金	
2	土	開校記念日 ベネッセ総合学力テスト
3	日	文化の日
4	月	振替休日
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	防災サミット・漢字検定②
9	土	数学検定②
10	日	全商ビジネス計算検定 第2回英語検定(2次)
11	月	
12	火	
13	水	職員会議
14	木	スクールカウンセリング
15	金	考査対策指導①
16	土	
17	日	上川町生徒主張のつどい
18	月	考査対策指導②
19	火	後期中間考査①
20	水	後期中間考査②
21	木	後期中間考査③
22	金	校内研修(午前授業)
23	土	勤労感謝の日
24	日	全商ビジネス文書検定
25	月	追考査①
26	火	追考査②
27	水	
28	木	
29	金	成績単票、一覧表提出
30	土	



・上段は2年生インターシップの様子。ひだりが「ひめや」さん、右が「上川駅」での様子。

・中段は1年生海外派遣研修での様子。左が修了証授与式での記念撮影、右ギマラス島リゾート研修での集合写真。

・下段は2年生見学旅行。3日目のUSJ研修での集合写真。